

特別企画 情報処理技術者試験報告

ここでは、IPAの実施する国家資格、情報処理技術者試験に関わる、会員の声を集めてみようと思います。会員の持っている主なIPA資格は、基本情報、シスアド、ソフ開、セキュアド等です。それぞれ感想とひとこと、それから情報セキュアドに合格された森久さんには、体験談を書いてもらいました。

2年コンピュータシステム専攻 庄子

基本情報技術者試験(今、ソフトウェア開発技術者試験に挑戦中)

感想: 1回落ちて、2回目の受験で合格しました。今にして思うと、プログラミングの基本的な考え方である「論理的な思考力」を問われる試験だったなと思います(特に午後問)。当時はそんなことを思いもせず、ただひたすら「合格のための勉強」を続けていました。

ひとこと: この試験に受かるには数学の力が云々〜という先生もいるようですが、受かるためなら数学の力は必要ないと思います。用語と解法のパターンを覚えて紙の上で書くことが出来れば十分合格できます。あとは演習に費やす時間をどれだけ取れるかに尽きます。過去問を解いているうちに、「この問題見たことあるような…?」「これと似たような問題を解いたことがある」と思えるようになったらしめたものです。よくわからなくても、選択肢の中から解答に近いものを選ぶことが出来るようになります。そして大抵の場合、それが正解だったりします。頑張ってください。

1年コンピュータシステム専攻 文月師走

基本情報、ソフトウェア開発

感想: 運が良かったとしか。内容としては面白い問題も。

そして出題ミスはオイシイ。

ひとこと: マトモに勉強もせず運でギリギリ受かった奴に聞くだけ無駄ですが…内容が正しい参考書を1組全部読んで解ける様になれば午前はまず大丈夫かと。午後は…プログラミングが得意なら割と安心ですが、広く浅い知識も必要です。オーダ計算とかシラネ。

3年情報通信工学専攻 緋色烏丸

基本情報技術者試験

感想: 3度目で合格しました。最初から意欲的に勉強していれば、こんなことにはならなかったと思う。

ひとこと: やる気次第だと思う。

3年情報通信工学専攻 びー

基本情報処理技術者

感想: 基本情報の欠席率は異常

ひとこと: 人事の方に免許みたいな物だと言われました

3年コンピュータシステム専攻 marine

基本情報、情報セキュアド

情報セキュリティアドミニストレータへの道

みなさん、こんにちは。2007年に情報処理技術者 情報セキュリティアドミニストレータ試験に合格したのでその体験記を紹介していこうと思います。

最初にこの資格の概要を説明すると、エンジニア向けではなく、システムを使うユーザー側の資格であるといえます。試験は午前試験はマークシート方式。午後1は短文の記述式。午後2はやや長めの記述式です。秋季のみ実施されます。実務経験がないと午後の記述が非常に難しいです。合格率は12~14%ほどで近年人気のある試験です。

私がまだ高校3年生だったときです。春の試験で初級シスアドに合格しました。合格に浮かっていると先生が「次は何を受けるんだい？」と聞いてきたため「情報セキュリティアドミニストレータとかいいですね。」とほぼノリでいいました。若さゆえの過ちといいいましょか。

同年の秋試験。忙しくてほとんど試験勉強をしていませんでした。もちろん試験結果は不合格。暗号に関係がある本を読んでいたときだったので、暗号理論を主に勉強していたのが一番の間違いだったようです。

大学1年生のときにも受験しました。このときにはさすがに専門の教本を読みました。しかし不合格。問題が起きたときにどうやって対処するばいいのかを文章にする力が必要だったようです。

大学2年生のときにも受験しました。この試験までにサーバ管理をし知識と問題が起きたときの対処方法をほんの少し覚ええました。また日本語の読解能力をつけることにも気を配りました。午後2で30点足りずに落ちました。

大学3年生のときにも受験しました。学生の間は実務経験がほとんどないため経験をいかした対処方法を考え出すことが非常に難しい。という結論に行き着いていたので、現実起こった障害やニュースをみてその対処方法を考え勉強しました。結果はぎりぎりでしたが合格。3年間の結果を出すことがようやくできました。

今までの体験をまとめると大学2年と3年の間では、新しい知識を得て得点したわけではなく対処方法の考え方を身に着けたことが大きな進歩でした。午前試験は足切りでしかないので、過去問題を覚えるまで解いていればそれほど気にする必要はないと思います。逆に午後試験は実務経験の有無の差をどれくらい埋められるかが問題になってきます。多くの事例をみて考え、文章を早く性格に組み立てる必要があります。これはもう経験を積むしかないのでニュースやインターネット上の情報を集めて勉強することが、合格への一番の近道であると思います。